記者発表資料

平成３０年４月１７日
鳴子ダムすだれ放流実行委員会

鳴子ダム「すだれ放流」５月２日～５日に実施
5月2日9時30分オープニングセレモニー

鳴子ダムでは、昭和３３年のダム完成当初より、ダムの貯水量を最高水位にしてダム上部より放流を行う「すだれ放流」を実施しており、本年は５月２日（水）～５日（土）に実施します。
併せて、ダム前面に約５０匹の鯉のぼりを設置します。
5月2日9時30分よりオープニングセレモニーを行います。

【すだれ放流】
「すだれ放流」は、ダム上部（堤頂越流部）から水を流し、ダム施設の安全を確認するものです。幅９５ｍ、高さ約８０ｍの壮大な流れが、すだれのように見えます。
昨年は約１万人が来場し、鳴子温泉地区の風物詩となっております。

【鯉のぼり】
ダム前面に地域の皆様のご協力により製作された「手書きの鯉のぼり」を約５０匹設置します。時間帯によって「すだれ放流」に鯉のぼりの影が映し出される「鯉の滝のぼり」が見られます。
鯉のぼり設置期間は、４月２８日（土）～５月６日（日）です。
（設置は４月２７日（金）１３：００～実施します。）

【セレモニー】
「すだれ放流」実施の５月２日（水）９：３０に、ダム堤体脇でオープニングセレモニーを実施します。

※中止の条件は別紙をご覧下さい。

【発表記者会】古川記者クラブ

主催：鳴子ダムすだれ放流実行委員会
（※メンバーは別紙参照）

【問い合わせ先】
（すだれ放流）　国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所
〒989-6806　宮城県大崎市鳴子温泉字岩渕２－８
TEL 0229-82-2341　FAX 0229-83-3855
〇所長 土田恒年　　専門官 及川智博

（セレモニー・鯉のぼり）　大崎市 鳴子総合支所 地域振興課
〒989-6892　宮城県大崎市鳴子温泉字新屋敷６５
TEL 0229-82-2026　FAX 0229-82-2533
〇鳴子まちづくり協議会担当 主事 山田雅史
〇観光担当　主幹 佐々木義昭　主幹 遊佐祥子

【別紙】

《鳴子ダムすだれ放流実行委員会メンバー》

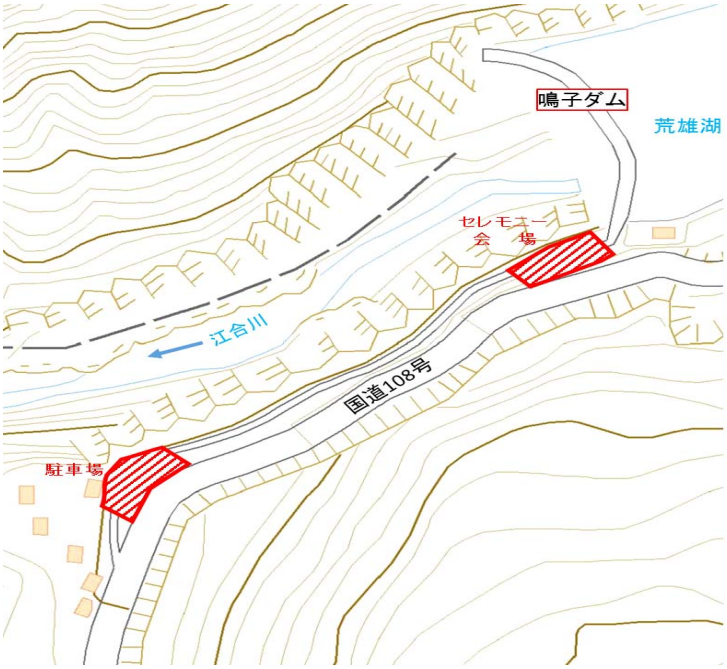
鳴子まちづくり協議会、NPO法人鬼首山学校協議会、
(一社)みやぎ大崎観光公社、鳴子温泉郷観光協会、㈱オニコウベ、
大崎地域水管理協議会、東北電力㈱、大崎市、鳴子ダム管理所

【すだれ放流・鯉の滝のぼり】



※鯉のぼりの影が滝を登っているように見えます。
写真は14～15時頃撮影

【オープニングセレモニー会場案内】



オープニングセレモニー

次　　第

1．あいさつ
鳴子まちづくり協議会　会長
高橋　鉄夫

2．ミニライブ
高橋佳生（さとう音楽事務所）

3．その他

【中止とする場合】

［すだれ放流］
洪水が予想される場合、震度４以上の地震が発生した場合などの時に、「すだれ放流」を中止する場合があります。

［鯉のぼり］
豪雨、強風等の気象条件により、一時的に撤去する場合があります。

［セレモニー］
当日、鳴子ダム管理所が災害による体制を執った場合中止とします。